



アタ(ATA)とは？

アタ (Ata) は、インドネシアのバリ島などに自生するシダ科の植物。その茎を削いて乾燥させ、職人が手作業で編み上げた製品は、100年持つと言われるほど丈夫で、防虫・防カビ効果があるため長年愛用されています。焼いて作られる棕色 (アヌ色) の深い色合いと、丁寧な編み目が特徴です。

カチュー (水筒) という天然素材を薪代編み (あじろあみ) で丁寧に編み上げられています。非常に軽量で、日陰使いから夏のコーディネート、リゾートタウン、夏のお出かけやピクニック、収納バスケットとしても幅広く活用できる人気の商品です。

インドネシアのバリ島などで伝統的に作られている「アタバッグ」です。このバッグは、丸みのあるオーバル型 (楕円形) のデザインで、裏の部分にリボン状の留め具があらわれています。持ち手がレザーになっているのもポイント。暑い季節のハンドバッグとしてはもちろん、その涼しげな質感から、夏場の通勤や出張にも非常によく合います。

インドネシアのバリ島などで伝統的に作られている「アタバッグ」です。上半分に透かし編み分層され、円形のハンドルが特徴的なハンドバッグタイプです。熟練の職人によって手作業で制作されており、丁寧に仕上げられています。持ち手がレザーになっているのもポイント。暑い季節のハンドバッグとしてはもちろん、その涼しげな質感から、夏場の通勤や出張にも非常によく合います。

インドネシアのバリ島などで伝統的に作られている「アタバッグ」です。普段使いはもちろん、和装 (浴衣) との相性も抜群で、夏のお出かけによく選ばれるアイテムです。内側に巾着 (パティック生地など) がついています。

インドネシアのバリ島などで伝統的に作られている「アタバッグ」です。細やかな編み目と、独特の模様 (ビーズや布切れが入ったパッドパットなど) が特徴で、通勤や出張にももちろん、普段使いのカジュアルなスタイルにも馴染みます。非常に頑丈で型崩れしにくく、丁寧に手入れすれば一生ものとして愛用できます。

インドネシアなどで高級品ながらも作られるラタン (藤) や、バリ島伝統のアタといった天然素材が主です。シンプルでナチュラルなデザインが多く、内側に巾着が付いているタイプも、涼感をお出かけ、普段のエコバッグとしても人気です。丈夫な素材で編まれており、使い込むほどに色艶が増す経年変化を楽しむことができます。

インドネシアのバリ島で伝統的に作られているアタバッグ (カゴバッグ) です。魚を運ぶための魚 (魚籠) をモチーフにした「魚籠 (びく) バッグ」や、そのフォルムから「キャンディバッグ」と呼ばれることもあります。リゾートのような場所でのアクセントになっており、丸みを帯びた独特のフォルムが女性らしさを引き立てます。

インドネシアのバリ島で作られる伝統的な工芸品「アタバッグ」と呼ばれるものです。幾何学模様の編み込みや、ビーズの持ち手などが施されることも多く、和装 (浴衣など) からカジュアルな洋服まで幅広く合われます。

【インドネシアの伝統美を、手のひらの中に】

インドネシアの工芸品専門店「Handicraft Indonesia in Tokyo」Instagram アカウントを開設！

東京・綾瀬でインドネシア各地の希少な手工芸品を紹介する専門店「House of Handicraft Indonesia in Tokyo」は、この度、公式 Instagram アカウント (@hht_indonesia) を開設いたしました。

2025年8月のオープン以降、お客様から寄せられた「遠方からでも商品を見たい」「店舗の営業情報を知りたい」という声にお応えし、一点物の伝統工芸品の魅力をSNSで発信することで、インドネシア文化のさらなる普及を目指します。

■ Instagram 開設の背景とメリット

当店で扱う製品は、インドネシアの熟練職人が一つひとつ手作業で仕上げた「世界に一つだけ」の逸品です。これまでは店頭でしか見る事ができなかった希少な工芸品を、今後はInstagramを通じて、時間や場所を問わずお楽しみいただけます。

営業スケジュールの確認が容易に
展示会やイベントに伴う変則的な営業時間を随時更新。DM (ダイレクトメッセージ) での問い合わせも可能になり、来店利便性が向上します。

文化的な背景や職人のこだわりを紹介
単なる商品紹介に留まらず、インドネシア各地に伝わる技法や素材のストーリーを解説し、文化交流の場としての役割を果たします。

■ 展示・販売製品の一例

テキスタイル：伝統的なバティック布、インドネシア産シルク、手織りのイカット

雑貨・アクセサリ：自然素材のバッグ（アタ製品等）、繊細なシルバーアクセサリ

インテリア：熟練の技が光る木彫り製品、伝統工芸オブジェ

■ 店舗概要

店舗名：Handicraft Indonesia in Tokyo

所在地：東京都足立区綾瀬（詳細は公式サイト・SNSをご参照ください）

公式 Instagram： https://www.instagram.com/hht_indonesia/

公式サイト： <https://handicraft.group/>

【関係者コメント】

「オープン以来、多くのお客様にインドネシア工芸の奥深さに触れていただきました。今回の Instagram 開設により、さらに多くの方々と繋がり、日本の皆様へインドネシアの豊かな文化と職人の情熱を届けていきたいと考えております。皆様のフォローとご来店を心よりお待ちしております。」

※※下記は、メディア向けの配信のみ記載してください※※

【本件に関するお問い合わせ先】

Handicraft Indonesia in Tokyo

E-mail： promosijp@gmail.com